

## NEWS RELEASE

報道関係者各位

令和 5 年 12 月 20 日

株式会社 KiteRa

### 社内規程管理クラウド「KiteRa」、2023 年利用状況レポートを公開 コンプライアンス・内部通報規程を作成する企業が急増、昨年比で倍近くに ～不正取引や性加害問題など、内部通報で発覚した不祥事多数の影響か～

- ・業界別の作成数はトラック運送業が急増し医療業は微増、2024 年問題対応に差か
- ・コロナ 5 類移行後、在宅勤務やテレワークを実施する企業は約 4 割
- ・生成 AI の業務利用に関する規程の作成数は毎月約 1.5 倍ペースで堅調に推移

社内規程管理クラウドの企業向けサービス「KiteRa Biz（キテラビズ）」と、社労士向けサービス「KiteRa Pro（キテラプロ）」を展開する株式会社 KiteRa（代表取締役社長 CEO：植松隆史、本社：東京都港区、読み：キテラ、以下「当社」）は、2023 年サービスの利用状況レポートを公開します（2023 年 11 月末時点）。

分析の結果、コンプライアンス・内部通報規程を作成する企業が昨年比で倍近くに急増したことが明らかとなりました。具体的には、コンプライアンスに関する社内規程の作成・編集率は約 1.7 倍増、内部通報に関するものは約 1.5 倍増でした。2023 年は内部告発による大手企業の不正発覚や、性被害問題などが多く報道されたことが影響していると考えられます。

また、「2024 年問題」に関連するトラック運送業・建設業・医療業の業界別で社内規程の作成・編集数をみると、2023 年 11 月時点でトラック運送業は 359 だったのに対し、建設業は 245、医療業は 181 でした。年間の時間外労働時間（残業時間）の上限が規制される 2024 年 4 月に向けて、社内規程や就業規則の改定を行う必要がありますが、業界で対応に差が生じている様子が見られました。さらに、2023 年 9 月から生成 AI 利用に関する社内規程の作成・編集数は、毎月約 1.5 倍ペースで増加しており、生成 AI の活用が企業で進む中、ルールや規程の整備も順調に進んでいる様子が見えられました。

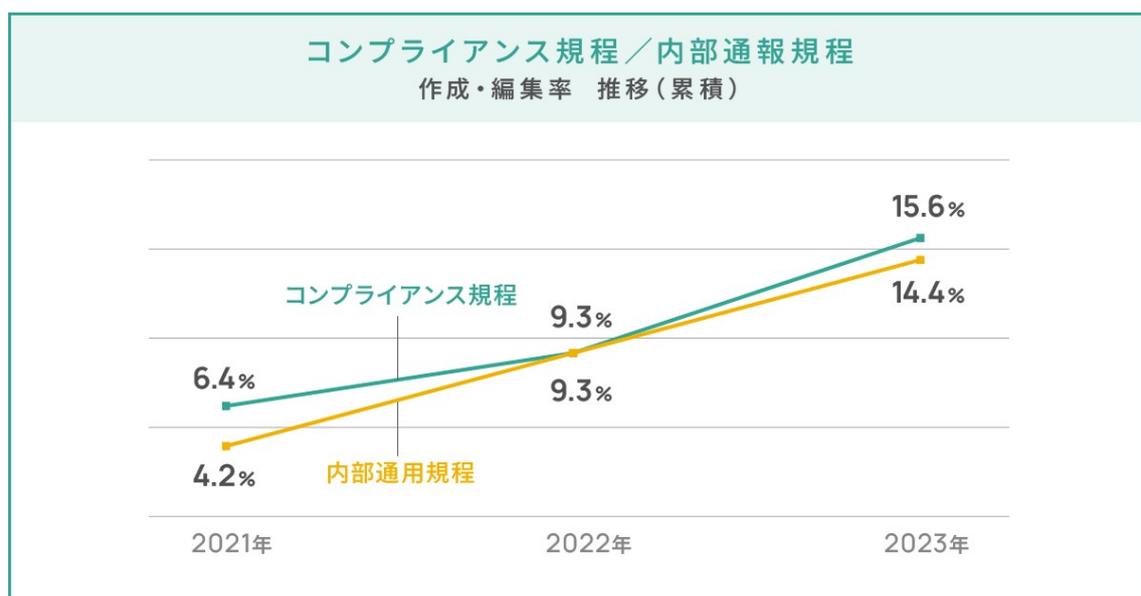


## ■ 2023 年利用状況レポート内容

- ① この1年でコンプライアンス規程の作成・編集率は約 1.7 倍増、内部通報規程は約 1.5 倍増。
- ② 業界別の規程作成・編集数はトラック運送業が 359 で急増、次いで建設業は 245、医療業は 181 に止まる。2024 年問題対応に差か。
- ③ 在宅勤務規程、テレワーク規程の作成・編集率は新型コロナが 5 類に移行した 2023 年も約 1.2 倍で増加傾向。
- ④ 生成 AI 利用に関する社内規程の作成・編集数は、2023 年 9 月から毎月約 1.5 倍ペースで増加。

## ■ 2023 年利用状況レポート詳細

① この1年でコンプライアンス規程の作成・編集率は約 1.7 倍増、内部通報規程は約 1.5 倍増。コンプライアンス規程と内部通報規程の作成・編集率は、2021 年以降それぞれ増加傾向だが、2022 年から 2023 年にかけてコンプライアンス規程は約 1.7 倍増、内部通報規程の伸び率は約 1.5 倍増と急増した。2023 年は内部告発による大手企業の不正発覚や、性被害問題などが大きく報道されたことが影響していると考えられる。対応が急速に進む一方で、当社サービスの全体の導入数で見ると 2023 年 11 月時点でコンプライアンス規程の作成が行われているのは 15.6%、内部通報規程は 14.4% と、未対応の企業も多数存在していた。不祥事が起きない環境づくりとして、社内制度やルール作りを一層推進していくことが今後重要であると考えられる。

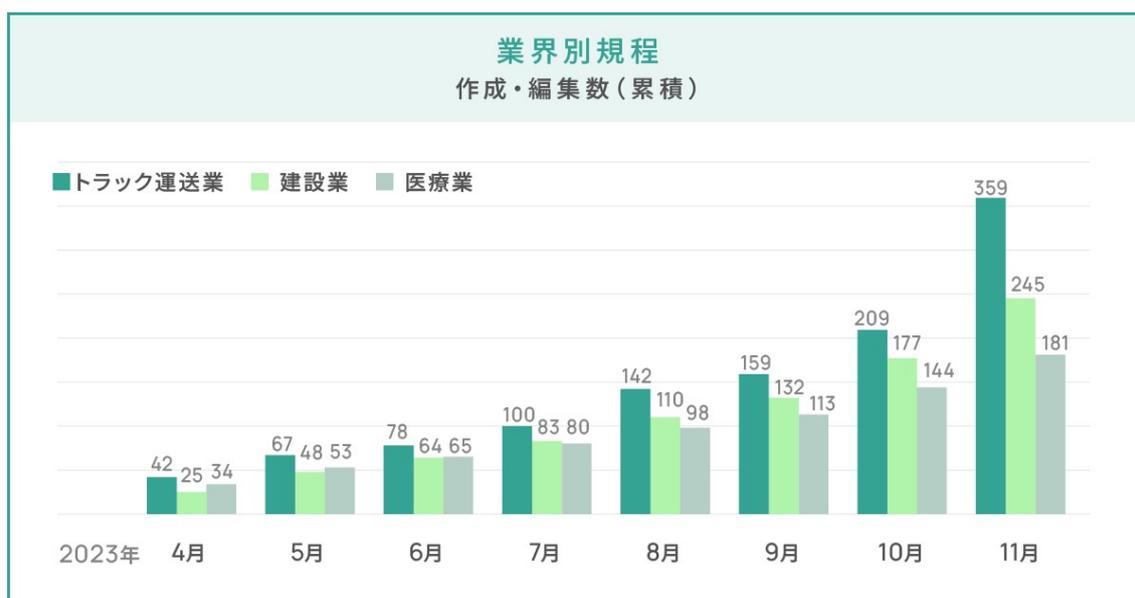


② 業界別の規程作成・編集数はトラック運送業が 359 で急増、次いで建設業は 245、医療業は 181 に止まる。2024 年問題対応に差か。

2024 年 4 月から運輸・建設・医療業界における時間外労働の上限規制が施行されることで起きる『2024 年問題』が迫る中、それぞれの業界の作成・編集数を算出した※1。その結果、2023 年 11 月時点でトラック運送業の作成・編集数は 359 だったのに対し、建設業は 245、医療業は 181 に止まった。

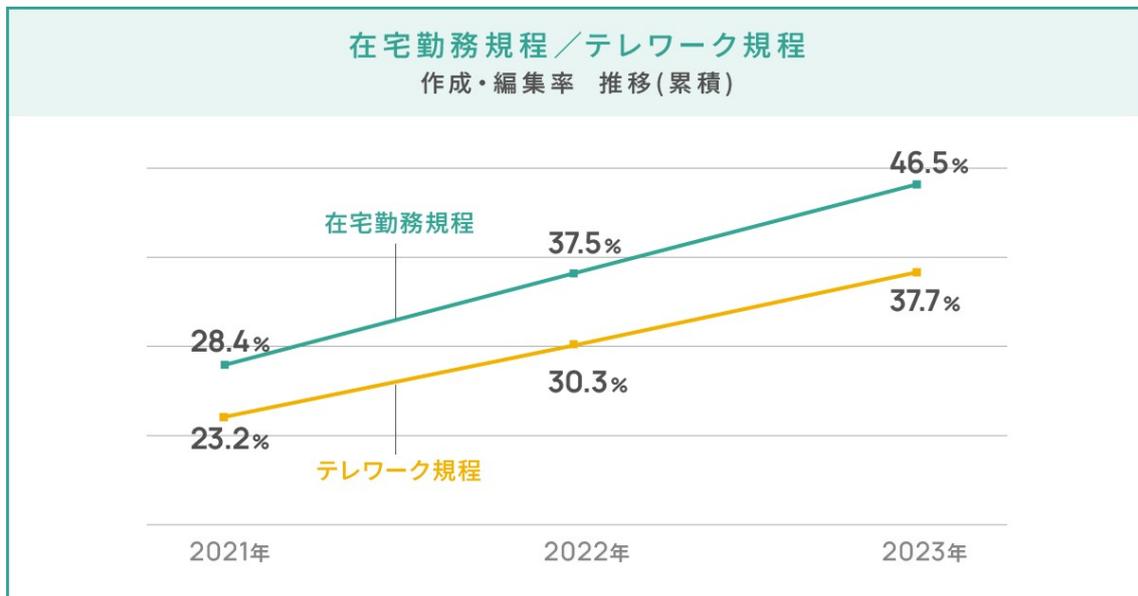
特にトラック運送業の 2023 年 10 月から 11 月にかけての作成数は急増したが、これは『物流 2024 年問題』と多く報道され、一般からの認知度や問題意識が高まったことが影響していると考えられる。また、建設業や医療業でも、毎月規程の作成・編集数は増加傾向にあるものの、トラック運送業の伸びと比較するとやや落ち着いた伸びとなった。特に医療業においては 2024 年 4 月の上限規制の施行に向け、より一層の対応が求められる。

なおトラック運送業の 2023 年 10 月時点における対応は、ドライバーの約 3 割が『物流 2024 年問題』を知らず、約 8 割が勤務先の研修や説明等が不足していると回答が寄せられたような状況だったが※2、11 月時点で急増した規程作成・編集数から 2024 年問題対応が急速に進んでいる様子が見える。

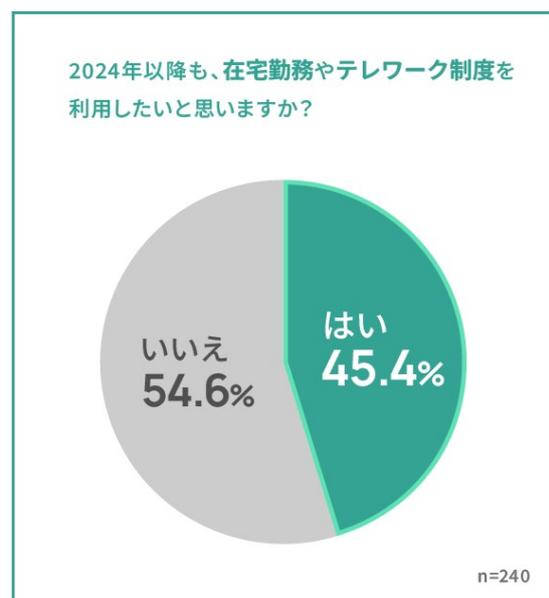
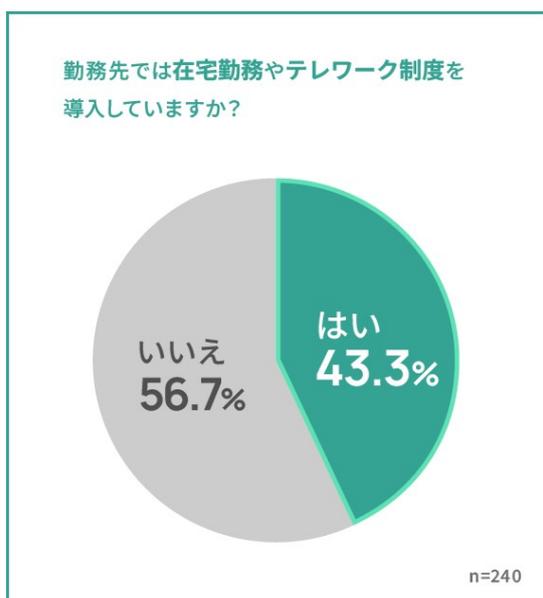


③ 在宅勤務規程、テレワーク規程の作成・編集率は新型コロナが 5 類に移行した 2023 年も約 1.2 倍で増加傾向。

在宅勤務規程、テレワーク規程の作成・編集率は、2021 年から急激な増加はないものの、新型コロナが 5 類に移行した 2023 年も増加傾向で、前年と比較すると約 1.2 倍だった。

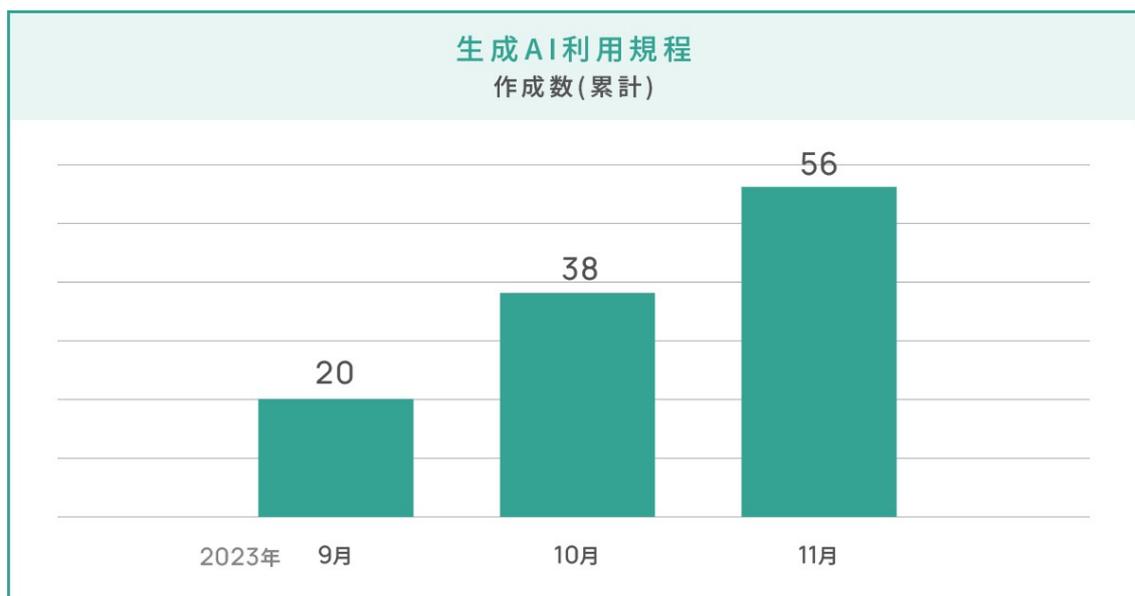


また、当社が 2023 年 12 月に全国の 20~60 歳の会社員に実施したアンケート調査<sup>※3</sup>では、勤務先で在宅勤務やテレワーク制度を導入していると回答した人は約 4 割だったことから、オフィス回帰の動きもある中、在宅勤務やテレワークが定着している様子がうかがえる。来年 2024 年以降も、在宅勤務やテレワークを組み合わせたハイブリッドな働き方が浸透していくと考えられる。



#### ④生成 AI 利用に関する社内規程の作成・編集数は、2023 年 9 月から毎月約 1.5 倍ペースで増加

ChatGPT などの『生成 AI』が普及し、企業では業務効率化が可能となる一方で著作権侵害や情報漏洩、誤情報の拡散などの新たなリスクも抱えることになる。そこで当社では、生成 AI に関する社内規程を作成できる新機能を 2023 年 9 月に提供開始した。その結果、生成 AI 利用に関する社内規程の作成・編集数は、毎月約 1.5 倍ペースで増加。生成 AI の活用が企業で進む中、それに伴いルールや規程の整備も進んでいる様子が見えてくる。



#### ■考察

2023 年は内部告発によって企業の不正や性被害問題といった不祥事が発覚し連日大きく報道され、コンプライアンスが重要視された 1 年でした。この影響からか、2023 年のサービス利用状況ではコンプライアンスや内部通報に関する社内規程の作成・編集数が急増しました。一方で、未対応の企業も多数存在しており、不祥事が起きない環境づくりとして、社内制度やルール作りが重要であると理解を促していく必要があると考えています。

しかし、『2024 年問題』などの法改正の対応や、生成 AI の普及、オフィス出社やテレワーク、フルリモート勤務といった働き方の多様化など、企業をとりまく環境は激しく変化しており、コンプライアンスの徹底が困難になっているのも実情です。

経営リスクの低減やガバナンス向上のためにも社内規程を整備し、従業員への周知を徹底することは最優先事項であり、今後、KiteRa では社内規程管理クラウド「KiteRa」の提供を通じて、経営リスクの低減やガバナンス向上を目指し、人々は安心して働ける世界を目指します。

※1 2023年4月より「KiteRa Biz」、「KiteRa Pro」で提供開始したトラック運送・建設・医療業界に特化した規程が簡単に作成できる『条文集』機能の利用データから算出

※2 2023年10月26日発表 プレスリリース

【トラックドライバーに聞く、「物流の2024年問題」に関する実態調査】約3割は問題をよく知らず、約8割が勤務先の研修や説明等が不足していると回答。4月から違反となる年間残業時間960時間超えは1割弱

URL : <https://kitera-cloud.jp/news/20231026pressrelease/>

※3

調査名 : 在宅勤務やテレワークに関する実態調査

対象条件 : 全国の20~60歳の会社員

調査日 : 2023年12月6日

調査方法 : インターネットを利用したアンケート調査

有効回答数 : 240名

#### ■ 調査概要

調査名 : 2023年サービス利用状況レポート

集計期間 : 2019年7月16日~2023年11月30日

集計対象 : 「KiteRa Biz」「KiteRa Pro」で作成・編集された規程

#### ■ 企業向け規程マネジメントシステム「KiteRa Biz」について

「KiteRa Biz」は社内規程の作成、編集、管理および行政への申請プロセスをクラウド上で完結できる社内規程マネジメントシステムです。法改正への速やかな対応やグループ企業間の運用状況を一元管理することで企業のガバナンスやリスクマネジメントを向上させます。

サービス名 : KiteRa Biz (キテラビズ)

URL : <https://kitera-cloud.jp/biz/>

提供開始 : 2022年7月

### ■ 社労士向け規程業務効率化サービス「KiteRa Pro」について

「KiteRa Pro」は社労士の「規程業務を圧倒的に効率化」する社労士向け SaaS です。就業規則を初めとする社内規程に関する規程作成・改定業務から届け出まで一連の業務をクラウドで行うことができ、従来文書作成ソフトなどを用いて実施してきた業務プロセスを変革し効率化を実現します。2023 年 9 月時点で全国 1700 以上の社会保険労務士事務所に導入されています。

サービス名:KiteRa Pro (キテラプロ)

URL:<https://kitera-cloud.jp/pro/>

提供開始:2019 年 4 月

### ■ 株式会社 KiteRa について

「安心して働ける世界をつくる」をミッションに掲げ、安心して働くためのルール（仕組み）である社内規程を Technology の力で簡単に正しく運用できる社内規程作成クラウドサービス、企業向けの「KiteRa Biz」と、社労士向けの「KiteRa Pro」を展開しています。今後も社内規程を通じて誰もが安心して働くことのできる世界の実現を目指します。

名称：株式会社 KiteRa

所在地：東京都港区北青山 1-2-3 青山ビル 7 階

代表者：代表取締役 CEO 植松隆史

設立：2019 年 4 月 1 日

事業内容：社内規程クラウド「KiteRa」の企画・開発・運営

URL：<https://kitera-cloud.jp/>

主要サービス：

社労士向け SaaS「KiteRa Pro」 <https://kitera-cloud.jp/pro/>

企業向け SaaS「KiteRa Biz」 <https://kitera-cloud.jp/biz/>

### ■ 報道関係からのお問い合わせ先

株式会社 KiteRa

広報：坂上

携帯：080-4413-8095

E-mail：[pr@kitera.co.jp](mailto:pr@kitera.co.jp)